

第1学年 音楽科

教科のねらい

生徒一人ひとりが生き生きと主体的に授業に参加できるよう、表現及び鑑賞の活動を通じて、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操を養う。

1年における目標

- ① 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を養い、音楽によって生活を明るく豊かなものにする態度を育てる。
- ② 音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、基礎的な表現の技能を身に付け、創造的に表現する能力を育てる。
- ③ 多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てる。

☆学習を進めるに当たって

使用教材	教科書・・・「中学生の音楽1」「中学生の器楽」 教材・・・合唱曲集「キミウタ」 合唱用プリント 鑑賞用プリント ファイル	持ち物	左記の物 及び筆記用具
学習の進め方	<p>○音楽の授業は週1時間（1年生は1.5時間）です。忘れ物に気を付け、素直な心でいろいろな課題に授業の中で集中して取り組もう。</p> <p>○歌唱は恥ずかしがらず、大きな口、大きな声で伸び伸び歌えるようにしよう。</p> <p>○美しいものを美しいと感じたり、感動したりする気持ちをもとう。</p> <p>○ピアノなどを習っていて、以前から様々な音楽に関わっていると、楽譜を読む力や演奏にとりかかりやすいということがあります。中学校の授業の音楽活動の中で、どのように自分を表現し、取り組んでいるかが一番大切です。自分のもてる力を精一杯発揮して、一生懸命取り組もう。</p>		
学習上の注意等	<p>○音楽は自分を表現し、人の表現を受け止める教科です。恥ずかしがらず、そして人の表現する音楽に精一杯の拍手をおくれるようにしよう。</p> <p>○できるかできないはともかく、まずはやってみようとする気持ちを大切にしよう。 あきらめず繰り返し練習しよう</p> <p>○特に1年生では、正しい姿勢や発声法を身に付けられるよう頑張っていこう。</p>		

☆学習内容および評価について

学習計画			
学期	月	単元計画	試験
1	4	「校歌」 拍の流れにのって明るい声で歌おう 「We' ll Find The Way」 (混声 2 部合唱)	期末 歌唱
	5	イメージをふくらませて聴こう 「春」 (四季より)	
	6	曲のまとまりを感じ取って表現しよう 「朝の風に」 「Forever」 校内合唱コンクールの取り組み開始・選曲等	
2	9	混声合唱の豊かな響きを楽しもう 校内合唱コンクールに向けての取り組み	期末 歌唱
	10	「自由曲」 詩と音楽の一体化を味わおう 歌曲	
	11	「魔王」 様々な混声合唱に親しもう	
	12	日本歌曲に親しもう「赤とんぼ」	
3	1	日本の伝統音楽に親しもう 箏曲「六段の調」 「さくらさくら」	学年末 器楽 (箏)
	2	卒業式の歌 「校歌」	
	3	「君が代」 「流れ行く雲を見つめて」 2年生に向けての合唱	

評価にあたって		
	評価観点	評価の場面・方法
音楽への関心・意欲・態度	音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽に対する関心をもち、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業準備 ・授業態度 ・実技テスト ・定期テスト
音楽表現の創意工夫	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での観察 ・実技テスト
音楽表現の技能	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身につけ、歌唱、器楽、創作で表している。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での観察 ・実技テスト
鑑賞の能力	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、解釈したり価値を考えたりして、多様な音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での観察 ・学習プリント ・定期テスト